

活動報告書

1 団体名 みんなの教室
2 活動内容 小学生以上高校生以下の多様な子どもたち一人ひとりに寄り添い、子どもたちが主体的に学び成長する居場所を提供する。また、社会において全ての子どもが認められ、夢をもって生きることのできるオルタナティブな教育のあり方について一般の理解を得るための活動を行う。
3 活動期間 2022年 7月 17日から 2023年 3月 31日まで
4 活動実施内容 ① 8月 夏休み開放 夏休みの期間を通して、子どもたちの学びや遊びの場を提供した。 ② 11月6日 みんなのコレクション 12名のキッズモデルが、自分自身を表現する機会を作った。 8月9日スタッフ打ち合わせ、9月8・18日店舗打ち合せ、30日スタッフ打ち合わせ、10月2日出店者打ち合わせ、10月3日市教委報告、スタッフ打ち合わせ、10月6日衣装合わせ、10月7日モデル練習、市教委打ち合せ、10月8日スタッフ打ち合わせ、10月10日出店者打ち合わせ、10月11日ポスター依頼、10月12日モデル練習、市教委ポスター依頼、10月23日衣装受け取り、11月5日モデルリハ、11月13日反省会、11月29日衣装返却 ③ 11月25日 レモン収穫体験（※補助対象外） 杵築のレモン畑に行き、国産レモンの収穫体験をした。 11月24日会場下見 ④ 3月18日～19日 みんなのコレクション@アミュプラザ（※補助対象外） 24名のキッズモデルが、自分自身を表現する機会を作った。 12月22日スタッフ打ち合わせ、1月29日モデル練習、3月12日モデルリハーサル
5 活動の成果 夏休みの教室開放では、毎日約10名の子どもたちが来室し、交流することができた。中には、初めて参加する子どもや、来てみたかったという保護者の声もあり、充実した活動となった。 みんなのコレクションでは、キッズモデルの子どもたちは何度も練習を重ねて、自分自身を表現することの楽しさを感じることができた。子どもを応援したいスタイリストや音響、メイクアップアーティストやヘアdresserなどもかけつけた。当日は300名近くの来場者があり、子どもたちの担任の先生や友だちなども来て、会場は大盛り上がりだった。
6 反省点や今後の目標 コロナや天気の影響で開催できない体験やイベントがあった。だが、できることには子どもたちと話し合いを進めながら試行錯誤していった。まだまだ別府市には子どもの居場所や不登校の子どもたちの選択肢が少ない。これからも、子どもを主語にした居場所づくりや体験活動、イベントをしていきたい。